

【第1号議案】

令和3年度～令和4年度 大阪府立槻の木高等学校後援会 事業報告書 (令和3年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 会議の開催

令和3年度の総会は、コロナ感染症拡大の影響を受け、会則第10条の2項に定められた5月の開催ができず、令和3年8月に書面総会を実施した。

また、令和4年度は、さらなる活動制限により、総会の開催を見送ることとなった。

なお、総会開催を見送ったことにより、令和4年度の支出は行っておりません。

2 会員名簿の作成と管理

後援会正会員名簿の内容は、「入会日」「会員氏名」「郵便番号」「住所」「電話番号」「生徒卒業期」「生徒氏名」の7項目。

令和4年度末(令和5年3月31日現在)の会員は、30名。

3 会員親睦のための事業

コロナ感染症拡大の影響で、事業は実施しなかった。

4 教育活動支援

学校が実施する「NEXT STAGE」に対する支援を実施する予定であったが、コロナ感染症拡大の影響により、予定していた「NEXT STAGE」の実施がなかったことにより支援は実施しなかった。

5 部活動支援

令和3年10月9日(土)にスイムピア奈良で開催された第5回近畿高等学校新人水泳大会に1年生男子瀬戸(19期生)が50m自由形出場に対して支援を行った。

以上